



Cisco Unity Connection に必要な IP コミュニケーション

• [Cisco Unity Connection に必要な IP コミュニケーション](#) (1 ページ)

Cisco Unity Connection に必要な IP コミュニケーション

サービス ポート

表 1 : Cisco Unity Connection とのインバウンド接続に使用される TCP および UDP ポートは、Cisco Unity Connection サーバへのインバウンド接続に使用される TCP ポートと UDP ポート、および Unity Connection によって内部的に使用されるポートを示しています。

表 1 : Cisco Unity Connection とのインバウンド接続に使用される TCP および UDP ポート

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------------------|------------------------------------|---|------------|--|
| TCP : 20500、20501、20502、19003、1935 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続する必要があります。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|---|-------------------------|---|------------|--|
| TCP : 21000 ~ 21512 | オープン (Open) | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | IP 電話は、一部の電話クライアントアプリケーション用に、Unity Connection サーバ上のこの範囲のポートに接続できる必要があります。 |
| TCP : 5000 | オープン (Open) | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | ポートステータスモニタリングの読み取り専用接続のために開かれます。このポート上でデータを確認するには、事前に Connection Administration でモニタリングを設定する必要があります (デフォルトではモニタリングがオフになります)。管理ワークステーションはこのポートに接続します。 |
| 管理者によって SIP トラフィック用に割り当てられた TCP ポートおよび UDP ポート。 TCP ポート 5001、5002、5003、および 5004 が開きます。 例 : 5060 ~ 5199 | オープン (Open) | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | Conversation Manager によって処理される Unity Connection SIP コントロールトラフィックです。 SIP デバイスはこれらのポートに接続できる必要があります。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|--|------------------------------------|-------------------------------------|------------|---|
| TCP : 20055 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | CuLicSvr/Unity Connection ライセンス サーバ | culic | localhost だけに制限されます (このサービスへのリモート接続は不要です)。 |
| TCP : 1502、1503 (/etc/services の「ciscounity_tcp」) | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | unityoninit/Unity Connection DB | ルート | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのデータベースポート上で互いに接続できる必要があります。 データベースへの外部アクセスには、CuDBProxy を使用します。 |
| TCP : 143、993、7993、8143、8993 | オープン (Open) | CuImapSvr/Unity Connection IMAP サーバ | cuiimpsvr | クライアントワークステーションは、IMAP Inbox アクセスおよび IMAP over SSL Inbox アクセス用に 143 ポートおよび 993 ポートに接続できる必要があります。 |
| TCP : 25、8025 | オープン (Open) | CuSmtpSvr/Unity Connection SMTP サーバ | cusmtpsvr | Unity Connection ポート 25 に SMTP を配信するサーバです。たとえば、UC デジタルネットワーク内の他のサーバなどです。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのアウール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|----------------------------|------------------------------------|---|------------|--|
| TCP : 4904 | ブロックされる (内部使用のみ) | SWIsvcMon (Nuance SpeechWorks Service Monitor) | openspeech | localhost だけに制限されます (このサービスへのリモート接続は不要です)。 |
| TCP : 4900:4904 | ブロックされる (内部使用のみ) | OSServer/Unity Connection Voice Recognizer | openspeech | localhost だけに制限されます (このサービスへのリモート接続は不要です)。 |
| UDP : 16384 ~ 21511 | オープン (Open) | CuMixer/Unity Connection Mixer | cumixer | VoIP デバイス (電話およびゲートウェイ) は、これらの UDP ポートにトラフィックを送信してインバウンド オーディオストリームを配信する必要があります。 |
| UDP : 7774 ~ 7900 | ブロックされる (内部使用のみ) | CuMixer/ 音声認識 RTP | cumixer | localhost だけに制限されます (このサービスへのリモート接続は不要です)。 |
| TCP : 22000 UDP : 22000 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | CuSrm/ Unity Connection サーバロール マネージャ | cusrm | クラスタ SRM RPC です。 Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続する必要があります。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|----------------------------|------------------------------------|--|------------|--|
| TCP : 22001 UDP : 22001 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | CuSrm/ Unity Connection サーバ ロール マネージャ | cusrm | <p>クラスタ SRM ハートビートです。</p> <p>ハートビート イベントトラフィックは暗号化されませんが、MAC でセキュリティ保護されます。</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続する必要があります。</p> |
| TCP : 20532 | オープン (Open) | CuDbProxy/ Unity Connection データベース プロキシ | cudbproxy | <p>このサービスが有効化されている場合、オフボックスクライアントは、管理目的でデータベースへの読み取り/書き込み接続を行うことができます。たとえば、一部の ciscounitytools.com ツールはこのポートを使用します。</p> <p>管理ワークステーションはこのポートに接続します。</p> |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービスアカウント | 説明 |
|------------------------|------------------------|---------------------------|-------------|---|
| TCP : 20536 | オープン (Open) | Cisco HAProxy | haproxy | このサービスが有効化されている場合、オフボックスクライアントは、管理目的でデータベースへのセキュアな読み取り/書き込み接続を行うことができます。 |
| TCP : 1030 | オープン (Open) | Connection REST Tomcat | tomcat-rest | このサービスは、クライアントからの VMREST 要求を処理する Representational State Transfer(Rest) コンテナの操作を管理します。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|-------------------------|---------------------------------|------------|---|
| TCP : 22 | オープン (Open) | Sshd | root | <p>リモート CLI アクセス用の TCP 22 接続、および Unity Connection クラスタでの SFTP 対応のため、ファイアウォールが開かれている必要があります。</p> <p>管理ワークステーションは、このポート上で Unity Connection サーバに接続できる必要があります。</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、このポート上で互いに接続できる必要があります。</p> |
| UDP : 161 | オープン (Open) | Snmpd Platform SNMP Service | ルート | — |
| UDP : 500 | オープン (Open) | Racoon ipsec isakmp (キー管理) サービス | ルート | <p>ipsec の使用はオプションです。デフォルトではオフになります。</p> <p>このサービスが有効になっている場合、Unity Connection クラスタ内のサーバは、このポート上で互いに接続できる必要があります。</p> |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|--------------------------|-------------------------|---------------------------|------------|--|
| TCP : 8500 UDP : 8500 | オープン (Open) | clm/クラスタ管理サービス | ルート | <p>クラスタ管理サービスは、Voice Operating System の一部です。</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。</p> |
| UDP : 123 | オープン (Open) | Ntpd Network Time Service | ntp | <p>Unity Connection クラスタ内のサーバ間で時刻の同期を維持するため、ネットワーク時刻サービスが有効化されます。</p> <p>パブリッシャサーバは、パブリッシャサーバのオペレーティングシステムの時刻を使用することも、別の NTP サーバの時刻を使用することもできます。サブスクライバサーバは、常にパブリッシャサーバの時刻と同期します。</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、このポート上で互いに接続できる必要があります。</p> |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|------------------------------------|---|------------|---|
| TCP : 5007 | オープン (Open) | Tomcat/Cisco Tomcat (SOAP Service) | tomcat | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |
| TCP : 1500、1501 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | cmoninit/Cisco DB | informix | これらのデータベース インスタンスには、LDAP 統合ユーザの情報と有用性 データが含まれています。 Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |
| TCP : 1515 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | dblrpm/Cisco DB Replication Service | ルート | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |
| TCP : 8001 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | dbmon/Cisco DB Change Notification Port | database | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |
| TCP : 2555、2556 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | RisDC/Cisco RIS Data Collector | ccmservice | Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのアウール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|------------------------------------|---|------------|---|
| TCP : 1090、1099 | Unity Connection クラスタ内のサーバ間でだけ開かれる | Amc/Cisco AMC Service (Alert Manager Collector) | ccmservice | <p>バックエンドの有用性データの交換を実行します。</p> <p>1090 : AMC RMI オブジェクト ポート 1099 : AMC RMI レジストリ ポート</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。</p> |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|-------------------------|--------------------------|------------|----|
| TCP : 80、443、8080、8443 | オープン (Open) | • Cisco HAProxy | • haproxy | |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|-------------------------|--------------------------|------------|---|
| | | | | <p>クライアントワークステーションと管理ワークステーションの両方が、これらのポートに接続する必要があります。</p> <p>Unity Connection クラスタ内のサーバは、HTTP ベースの対話（REST など）を使用する通信のために、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。</p> <p>(注) これらのポートは、IPv4 アドレスと IPv6 アドレスの両方をサポートします。ただし、IPv6 アドレスは、Connection プラットフォームがデュアル (IPv4/IPv6) モードで設定されている場合にのみ機能します。 Cisco Unity Connection Survivable Remote Site Voicemail SRSV では、IP 通信に</p> |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------------------|-----------------------------|--------------------------|------------|--|
| | | | | これらのポートをサポートします。 |
| TCP : 8081、8443 | HTTPS ネットワーキングのサーバ間でのみ開きます。 | • Cisco HAProxy | • haproxy | <p>HTTPS ネットワーキングサーバが通信のために、これらのポート上で相互に接続できる必要があります。Unity Connection HTTPS ディレクトリのフィーダサービスは、ディレクトリ同期のためにこれらのポートを使用します。</p> <p>(注) Unity Connection HTTPS ディレクトリのフィーダサービスは IPv4 モードのみをサポートします。</p> |
| HTTP : 81、1025、1026、1027、1028、1029 | ブロックされる (内部使用のみ) | tomcat/Cisco Tomcat | tomcat | localhost だけに制限されます (このサービスへのリモート接続は不要です)。HAProxy は HTTP 経由で要求を Tomcat に送信します。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービスアカウント | 説明 |
|--|-------------------------|------------------------------|-----------|---|
| TCP : 5001、8005 | ブロックされる (内部使用のみ) | tomcat/Cisco Tomcat | tomcat | 内部の tomcat サービスコントロールおよび axis ポートです。 |
| TCP : 32768 ~ 61000 UDP : 32768 ~ 61000 | オープン (Open) | — | — | 動的に割り当てられたクライアントポートを持つものが使用する、エフェメラルなポート範囲です。 |
| 7443 | オープン (Open) | jetty/Unity Connection Jetty | jetty | Jabber および Web Inbox 通知を保護します。「utils cuc jetty ssl enable」CLI コマンドを使用してポートを有効にできます。 (注) SSL 経由で jetty を有効にするには、内部通信用にポート 7080 が開いている必要があります。 |

| ポートとプロトコル ¹ | オペレーティングシステムのファイアウォール設定 | 実行可能ファイル/サービスまたはアプリケーション | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------|-------------------------|---|------------|--|
| TCP : 7080 | オープン (Open) | jetty/Unity Connection Jetty | jetty | Exchange 2010、2013、2016、および 2019 のみ、単一の受信トレイ : Unity Connection ボイス メッセージの変更に関する EWS 通知。 |
| UDP : 9291 | オープン (Open) | CuMbxSync/Unity Connection メールボックス同期サービス | cumbxsync | 単一受信トレイのみ : Unity Connection ボイスメッセージの変更に関する WebDAV 通知。 |
| TCP : 6080 | オープン (Open) | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | ビデオ サーバは、通信用にこのポートの Unity Connection に接続できる必要があります。 |

¹ 太字で示されているポート番号は、オフボックス クライアントからの直接接続のために開かれています。

Unity Connection が行うアウトバウンド接続

表 2: ネットワーク内の他のサーバとの接続のために Unity Connection によって使用される TCP ポートおよび UDP ポートは、ネットワーク内の他のサーバとの接続のために Cisco Unity Connection によって使用される TCP ポートおよび UDP ポートを示しています。

表 2: ネットワーク内の他のサーバとの接続のために **Unity Connection** によって使用される **TCP** ポートおよび **UDP** ポート

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|--|------------|------------|--|
| TCP : 2000* (デフォルトの SCCP ポート) SCCP over TLS を使用する場合は TCP ポート 2443* (オプション)。 * 多くのデバイスおよびアプリケーションでは、設定可能な RTP ポート割り当てが許可されます。 | cucsmgr | cucsmgr | Unity Connection SCCP クライアントと Cisco Unified CM の接続 (SCCP を使用して統合されている場合)。 |
| UDP : 16384 ~ 32767* (RTP) * 多くのデバイスおよびアプリケーションでは、設定可能な RTP ポート割り当てが許可されます。 | cumixer | cumixer | Unity Connection アウトバウンドオーディオストリームトラフィック。 |
| UDP : 69 | cucsmgr | cucsmgr | 暗号化された SCCP、暗号化された SIP、または暗号化されたメディアストリームを設定するときには、Unity Connection で Cisco Unified CM への TFTP クライアント接続が行われて、セキュリティ証明書がダウンロードされます。 |

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| TCP: 6972 | cucsmgr | cucsmgr | 暗号化された SIP または暗号化されたメディアストリームを設定するときには、Unity Connection で Cisco Unified CM への HTTPS クライアント接続が行われて、ITL セキュリティ証明書がダウンロードされます。 |
| TCP : 53 UDP : 53 | すべて | すべて | DNS 名前解決の実行が必要なプロセスで使用されます。 |
| TCP : 53、および 389 または 636 | CuMbxSync cucsmgr tomcat | cumbxsync cucsmgr tomcat | Exchange でのユニファイドメッセージングに Unity Connection が設定されている場合、および Exchange サーバの検索のために 1 つまたは複数のユニファイドメッセージングサービスが設定されている場合に使用されます。 ドメインコントローラとの通信に使用するプロトコルに LDAP を選択した場合、Unity Connection はポート 389 を使用します。 ドメインコントローラとの通信に使用するプロトコルに LDAPS を選択した場合、Unity Connection はポート 636 を使用します。 |

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|
| TCP : 80、443 (HTTP および HTTPS) | CuMbxSync cucsmgr tomcat | cumbxsync cucsmgr tomcat | (注) これらの ポートは、 IPv4 アドレ スと IPv6 ア ドレスの両 方をサポー トします。 |

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|--|-------------------|-------------------|---|
| TCP : 80、8080、443、および 8443 (HTTP および HTTPS) | cucsmgr tomcat | cucsmgr tomcat | <p>Unity Connection では、次の HTTP および HTTPS クライアント接続が行われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル ネットワーキング 自動参加のための、他の Unity Connection サーバへの接続。 AXL ユーザ同期のための Cisco Unified CM への接続。 <p>(注) これらのポートは、IPv4 アドレスと IPv6 アドレスの両方をサポートします。</p> <p>(注) Cisco Unity Connection Survivable Remote Site Voicemail SRSV では、IP 通信にこれらのポートをサポートします。</p> |

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|---|------------|------------|--|
| TCP : 143、993 (IMAP および IMAP over SSL) | cucsmgr | cucsmgr | Unity Connection は、Unity Connection ユーザの Exchange メールボックスで電子メールメッセージの音声合成変換を実行するために、Microsoft Exchange サーバへの IMAP 接続を行います。 |
| TCP : 25 (SMTP) | cusmtpsvr | cusmtpsvr | Unity Connection は、VPIM ネットワーキングや Unity Connection デジタルネットワーキングなどの機能のために、SMTP サーバおよびスマートホスト、または他の Unity Connection サーバへのクライアント接続を行います。 (注) Cisco Unity Connection は、ポート 25 を超える STARTTLS をサポートしていません。 |
| TCP : 21 (FTP) | FTP | root | インストールフレームワークは、FTP サーバが指定されると、FTP 接続を行ってアップグレードメディアをダウンロードします。 |

| ポートとプロトコル | Executable | サービス アカウント | 説明 |
|------------------------------|-------------------------|------------|---|
| TCP : 22 (SSH/SFTP) | CiscoDRFMaster sftp | drf ルート | ディザスタリカバリフレームワークは、ネットワークバックアップサーバへのSFTP接続を行って、バックアップを実行したり、復元のためにバックアップを取得したりします。 インストールフレームワークは、FTPサーバが指定されると、FTP接続を行ってアップグレードメディアをダウンロードします。 |
| UDP : 67 (DHCP/BootP) | dhclient | root | DHCP アドレッシングを取得するためのクライアント接続です。 DHCP はサポートされていますが、固定 IP アドレスを Unity Connection サーバに割り当てることを強く推奨します。 |
| TCP : 123 UDP : 123 (NTP) | Ntpd | root | NTP クロック同期のためのクライアント接続です。 |
| UDP: 514 TCP: 601 | syslog/Cisco syslog サーバ | syslog | Unity Connection サーバは、これらのポート経由でリモート syslog サーバに監査ログを送信できる必要があります。 |

トランスポート層の保護

Unity Connection は、シグナリングとクライアント/サーバ通信に Transport Layer Security (TLS) プロトコルとセキュアソケットレイヤ (SSL) プロトコルを使用します。Unity Connection では、Cisco Unity Connection の各種インターフェイス間のセキュア通信のために TLS 1.0、TLS

1.1、および TLS 1.2 をサポートしています。TLS 1.2 は最も安全な認証済み通信プロトコルです。

Unity Connection 11.5(1)SU3 以降では、部門のセキュリティポリシーと導入能力に応じて、TLS 最小バージョンを設定できます。TLS の最小バージョンが設定されると、Unity Connection では設定された最小バージョン以降の TLS がサポートされます。たとえば、TLS の最小バージョンとして TLS 1.1 を設定すると、Unity Connection は通信に TLS 1.1 以降のバージョンを使用し、この設定値よりも低い TLS バージョンを求める要求を拒否します。デフォルトで、TLS 1.0 が設定されます。

最小 TLS バージョンを設定する前に、Unity Connection のすべてのインターフェイスが保護されており、設定される最小 TLS バージョン以降のバージョンを通信に使用していることを確認します。ただし、Unity Connection のインバウンドインターフェイスの最小 TLS バージョンを設定できます。

表 3 に、サポートされており Unity Connection で最小 TLS バージョンを設定できるインターフェイスを示します。

表 3: セキュア通信でサポートされているインターフェイス

| ポート | 実行可能 ファイル/ サービスま たはアプリ ケーション | サービス アカウ ント | 説明 |
|-----------------------|--|----------------|---|
| 8443, 443, 8444 | • Cisco HAProxy | • haproxy | クライアントワークステーションと管理ワークステーションの両方が、これらのポートに接続する必要があります。 Unity Connection クラスタ内のサーバは、HTTP ベースの対話（REST など）を使用する通信のために、これらのポート上で互いに接続できる必要があります。 |
| 7443 | jetty/Unity Connection Jetty | jetty | Jabber および Web Inbox 通知を保護します。 |
| 993 | CuImapSvrUnity Connection IMAP サー バ | cuimapsvr | クライアントワークステーションは、IMAP over SSL での受信トレイアクセスのためにポート 993 に接続する必要があります。 |
| 25 | CuSmtpSvrUnity Connection SMTP サー バ | cusmtpsvr | Unity Connection ポート 25 に SMTP を配信するサーバです。たとえば、UC デジタルネットワーク内の他のサーバなどです。 |

| ポート | 実行可能 ファイル/ サービスま たはアプリ ケーション | サービス アカウ ント | 説明 |
|---|--|--|--|
| 5061-5199 | CuCsMgr/Unity Connection Conversation Manager | cucsmgr | Conversation Manager によって処理される Unity Connection SIP コントロールトラフィックです。SIP デバイスはこれらのポートに接続する必要があります。 |
| LDAP (アウ トバウ ンドイ ンター フェイ ス) | CuMbxSync cucsmgr tomcat | cumbxsync cucsmgr tomcat | ドメインコントローラとの通信に使用するプロトコルに LDAPS を選択した場合、Unity Connection はポート 636 を使用します。 |
| 20536 | Cisco HAProxy | haproxy | このサービスが有効化されている場合、オフボックスクライアントは、管理目的でデータベースへのセキュアな読み取り/書き込み接続を行うことができます。 |

サポートされている Cisco Unity Connection のインバウンドインターフェースの詳細については、「[サービスポート](#)」を参照してください。

最小 TLS バージョンの設定

Cisco Unity Connection で最小 TLS バージョンを設定するには、次の CLI コマンドを実行します。

- `set tls min-version <tls minVersion>`

クラスタのパブリッシャとサブスクリバの両方でこの CLI コマンドを実行する必要があります。

さらに次の CLI コマンドを実行して、Unity Connection の最小 TLS バージョンとして設定している値を確認することもできます。

- `show tls 最小バージョン`

CLI の詳細については、『*Command Line Interface Reference Guide for Cisco Unified Communications Solutions*』を参照してください。このドキュメントは <http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html> にあります。



注意 最小 TLS バージョンの設定が完了すると、Cisco Unity Connection サーバが自動的に再起動します。
